

平成 24 年 6 月 22 日

教員会館は平成 24 年度の事業方針として「50 年を超える伝統ある児童・生徒作品展等の開催や、開設 8 年を超える市民ギャラリーの充実、法円坂教育青年文庫等の実績を踏まえ、新しい非営利法人制度に対応するため、これらの事業を大阪市民教育研究所として再編し、より拡充させ」ることを決め、公益事業としての教育研究活動を強化します。そこで、夏季休業時に行われる次のセミナーなどを教員会館と共催で行うことになりました。是非、積極的にご参加ください。

発達障がいの子どもの理解するためのセミナー



講演する米田和子さん

NPO法人 ラヴィータ研究所 子ども発達相談センター・リソース「和」では、今回、発達障がいの子どもの問題を取り上げます。

最近新聞やテレビでも発達障がいの文字やLD、ADHDなどの文字をよく見るようになりました。発達障害の子どものたちは周囲の目には見えにくい、脳の働きの異なりから様々な生きにくさを持っています。でも周囲の受け止め方や、環境の設定の仕方ですぐ生き生きと自分の持つ力を発揮することができます。子ども達が日常生活や、学習のなかでどのようにつまづきやすいかを、体験を通して学んでいきます。下記の要領で行いますのでご参加ください。

開催日時 2012年7月28日(土)&8月4日(土) いずれも15時～17時 定員 50名

7月28日(土) 疑似体験を通して子どもたちを理解する。

8月4日(土) 取り組み事例を通し、理解を深める。

講師 米田和子(元プール学院大学特任講師)ラヴィータ研究所子ども発達相談センター・リソース「わ」所長

受講料 2000円(1回のみ参加は1000円)

問合せ ラヴィータ研究所 ☎072-205-0765 子ども発達相談センター・リソース「和」

いずれも会場は、アネックスパル法円坂(大阪市教育会館)中央区法円坂1-1-35 ☎06-6343-5021